

## 執筆者紹介 (掲載順)

- 執筆者 ①職位 (所属)、②専門分野、③主な担当科目、  
④教育・研究業績、地域貢献などの紹介
- 石田 路子 ①教授 (福祉総合学部)  
②地域医療福祉システム論 医療福祉制度・政策論  
③医療福祉、福祉論 (薬学部)、高齢者福祉論 (看護学部)、福祉制度・政策研究 (大学院)  
④International Standards of Elder Care and Professional Training Programs. (2012 MEXT the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology)、「中国における高齢者介護サービスの現状と課題」(2013 (財) ファイザーヘルスリサーチ振興財団研究助成)、「東アジアの人口高齢化にともなう課題と対策」(2014 (財) ファイザーヘルスリサーチ振興財団研究助成)
- 広瀬 美和 (第1著者) ①准教授 (福祉総合学部)  
②発達行動学・保育学・幼児教育学  
③幼児教育原理、保育内容  
④(第一著者) 日本発達心理学会会員、日本保育学会会員。論文「子どもの調整・仲直り行動の構造：保育園でのいざごご場面の自然観察的検討」(『乳幼児教育学研究』15号、2006年)、「保育園児における調整・仲直り行動の発達の検討－身体接触に注目した保育の日英文化間比較研究」(『発達研究』21号、2007年) など
- 佐野 智子 (第1著者) ①准教授 (福祉総合学部)  
②臨床心理学、聴覚心理学、老年心理学  
③保育の心理学Ⅰ、子どもの発達と相談、心理アセスメント基礎演習など  
④日本心理学会、日本心理臨床学会会員。「〈研究ノート〉難聴高齢者とのコミュニケーション—ICFモデルの視点から—」(『城西国際大学福祉総合学部紀要』第23巻第3号) など
- 小川 智子 ①准教授 (福祉総合学部)  
②相談援助の理論と方法、ソーシャルワーク実習教育  
③ソーシャルワーク論、ソーシャルワーク実習指導、ソーシャルワーク演習  
④日本社会福祉学会会員。「〈研究ノート〉社会福祉士実習の事前指導に関する研究」(『城西国際大学福祉総合学部紀要』第23巻第3号) など

清水 正美

- ①准教授（福祉総合学部）
- ②福祉制度・政策論、高齢者福祉
- ③福祉政策論、生活保護論、現代社会と福祉法制度
- ④日本社会福祉学会会員。「〈研究ノート〉養護老人ホームの歴史の変遷と盲養護老人ホームと他施設との入所要件について」（『城西国際大学福祉総合学部紀要』第23巻第3号、2015年）、分担執筆「福祉サービスの供給システムと利用過程、利用者負担」（『社会福祉学習双書2016 社会福祉概論Ⅰ 現代社会と福祉』全国社会福祉協議会、2016年）など

※本号〈研究・調査報告〉における共同執筆者は、全て本学福祉総合学部教員である。